

峰のたより

川西市立明峰小学校

学校だよりNo. 6

令和2年10月1日

引き続きコロナ対策を！

秋の彼岸も過ぎ、本格的な秋の到来を感じさせる季節となりました。「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉があるように、朝晩を中心にずいぶんと過ごしやすくなりました。今年は夏休みが短かったうえに、連日のように酷暑が続き、子どもたちは例年に比べて心身ともに疲労感が大きかったのではないのでしょうか。例年ならば運動会に向けて子どもたちの気持ちも最高潮に盛り上がっている時期ですが、残念ながら今年はそのような盛り上がりはありません。先月発行の学校だよりでもお知らせしましたが、22日（木）～24日（土）の3日間で学年ごとの体育参観授業を行い、各学年で工夫を凝らした競技を参観していただきます。児童席以外のスペースを保護者の参観場所として開放しますので、密になる状況を避けていただき子どもたちが取り組む様子を静かに参観いただければ幸いです。

新型コロナウイルスに関しては、今後寒くなってくるとインフルエンザの流行とあいまって、第3の波が訪れるのではないかという心配もされています。かつて人類が経験したことのないウイルスだけに、専門家の間でも手探り状態ですが、学校としましては、今まで通り①できるだけ3密を避ける。②マスクの着用を徹底する。③手洗いを徹底する。④換気を徹底する。以上の4点を引き続き指導していきたいと思っております。最近の感染状況の特徴としては、家庭内での感染が増加しているとのことです。子どもたちは行動範囲も狭く家庭外で感染するリスクは極めて低いと思っております。やはり我々大人が十分注意することが、子どもたちを感染から守る最善の方法であることは言うまでもありません。各家庭におかれましても十分に感染予防に努めていただきますようお願いいたします。

第44回明峰小学校創立記念日

10月3日（土）は本校の44回目の創立記念日です。今年の創立記念日はたまたま土曜日で学校は休みですが、今年度川西市の学校運営管理規則が変更され、授業時数の確保などの観点から、来年度以降の創立記念日は平日であれば登校日となります。

明峰小学校は1960年代半ばごろから始まった川西市の大規模な宅地開発により、多田グリーンハイツ、鶯台、萩原台、湯山台などのニュータウンが生まれ、多田小学校の児童数の増加により1976年4月に、市内で13番目の小学校として多田小学校から分離して開校しました。開校当時の卒業アルバムを見てみると、教職員数は30名、6年生の学級数は3クラスで1クラスには35～6名の児童が在籍していました。クラブ活動がさかに行

われていたようで、陸上やバレーボールなどの一般的な運動クラブや、音楽・家庭科などの文科系のクラブのほかに、珍しいところでは「思考クラブ」や「郷土クラブ」などがありました。どんな活動をしていたのかとても興味深いです。第1回目の卒業アルバムを見ると、行事の写真は修学旅行と運動会が載せられていました。修学旅行の行き先は三重県の伊勢方面でした。伊勢神宮に参拝している様子や、水族館でアシカのショーを楽しんでいる様子が紹介されていました。楽しそうな表情は今の子どもたちと変わりません。また、この年の運動会は「開校記念運動会」と銘打って大々的に行われたようです。興味深いところでは、白い服に白い長ズボン、それに白い帽子をかぶった鼓笛隊が行進する様子や、男子が上半身裸で騎馬戦に興じる様子が紹介されていました。

不易と流行という言葉がありますが、学校には不易の部分もたくさんあります。子どもたちには44年前から脈々と受け継がれてきた本校の伝統を守りながら、明峰地区唯一の小学校として新しい伝統をつくってほしいと思っております。

<PTAからのお知らせ>

地区代表より「安全登校週間のお知らせ」

実施日 10月16日（金）・28日（水）

10月16日は5年生が自然学校、28日は6年生が修学旅行となります。

下級生の子供たちだけの登校班もあるかと思われます。朝のお忙しい時間帯ですが、

各登校班の集合場所にお集まりいただき、子ども達の安全を見守っていただきたいと思っております。

※パトロール中は、名札・パトロール旗のご使用をお願いいたします。

《明峰小学生、活躍しています》

No.	競技名	名前・クラブ名	大会名	成績
1	野球	明峰少年野球クラブCチーム	会長杯野球大会	準優勝
2	野球	明峰少年野球クラブBチーム	市長旗争奪野球大会	準優勝

輝かしい成績に賛辞を贈るとともに、今後の益々の活躍をお祈りいたします。

